

平成 22 年度発足文部科学省新学術領域研究
「先端技術を駆使した HLA 多型・進化・疾病に関する統合的研究」
平成 23 年度採択公募研究班会議

日時：平成 23 年 6 月 8 日（水）13 時 30 分－17 時

場所：九州大学高等研究院 笹月健彦特別主幹教授室（生体防御医学研究所本館 1F）

プログラム

13 時 30 分－13 時 45 分

領域代表挨拶，領域の概要と研究の進め方について

笹月健彦

<計画研究より>

13 時 45 分－13 時 55 分

A01 リシーケンシングによる H L A ゲノム多様性解析

東海大学・医学部・講師 椎名 隆

13 時 55 分－14 時 05 分

A03 H L A と病原菌・ウイルスとの共進化

－分子進化学の視点から見た H L A 研究－

総合研究大学院大学・先導科学研究科・教授 颯田 葉子

<公募研究より>

14 時 05 分－14 時 25 分

A02 抗原トリミングアミノペプチダーゼの作用発現メカニズムと制御

京都大学・薬学研・准教授 服部 明

14 時 25 分－14 時 45 分

A02 血管内皮細胞 M H C 分子の抗原提示能の解析と臨床応用

高知大学・医歯学系・教授 宇高 恵子

14 時 45 分－15 時 05 分

A02 H L A アレルと強く関連する薬剤副作用の惹起分子同定と作用機序

国立遺伝学研究所・教授 井ノ上 逸朗（代理発表 細道 一善）

（休憩 10 分）

15 時 15 分－15 時 35 分

A03 H L A 遺伝子領域の多様性と自然選択の役割

筑波大学・人間総合・准教授 大橋 順

15 時 35 分－15 時 55 分

A03 哺乳類 M H C 領域の多型の進化

東京大学・理学系・教授 野中 勝

15 時 55 分－16 時 15 分

A04 強直性脊椎炎病因蛋白質 H L A - B 2 7 ホモ二量体の立体構造解析

北海道大学・薬学研・助教 黒木 喜美子

16 時 15 分－16 時 35 分

A04 H L A 結合ペプチドの標的細胞内デリバリー制御システムの構築

大阪府立大学・工学系研・教授 河野 健司

16 時 35 分－

総合討論, 事務連絡